

【記入例】

様式第1号

決 裁 欄			
給排水課長	参 事	係 長	係

決裁日 年 月 日

水洗便所改造資金融資あっせん申請書

印 捨印（申請者） 申請年月日 〇〇年〇〇月〇〇日

印 捨印（連帯保証人） 申請者 住 所 〇〇〇〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号

確認申請、印鑑証明と同じ印

氏 名 水 乃 還 太 朗

生 年 月 日 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日（満 45 才）

電話 番 号 0 1 8 - 8 2 3 - 8 4 3 2

捨印があると、借入申込額以外の訂正時の訂正印は不要（但し、上部欄外の余白に〇〇字加筆、〇〇字削除）

日付、年齢、金額、回数等の数値は、整数とし、すべて算用数字（例：123）で記入

次のとおり水洗便所改造資金の融資あっせんを申請します。

確 認 番 号	※ 【局が記入】 号 (年度 第)	確 認 年 月 日	※ 【局が記入】 年 月 日
設 置 場 所	秋 田 市 〇〇〇〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号		
借 入 申 込 額	※訂正不可 7 0 0 , 0 0 0 円 ※借入上限額に注意	返 済 月 数	7 0 カ月 ※返済上限回数に注意
借 入 希 望 月	記入不要	毎 月 返 済 日	(希望日に○印を付けてください。) 2 日 8 日 18日
工事代金額	8 5 0 , 0 0 0 円 工事見積書と同一金額、または、当初見積額を超える場合はその額		
改造建築物の区分	✓□自 宅 □貸 家 □アパート □借 家		

(注) ※の欄は、記入しないで下さい。

確認欄	市 税	負 担 金	排水区域	

左記の人数の計、に申請者
本人を含めた合計人数

申請者の概況	営業・勤務先等の内容	((申請者と生計を同一としている者を記入してください。) 夫、 <u>妻</u> 、子供(1 人)、父、 <u>母</u> 、その他()人)			(申請者を含む 合計 <u>4</u> 人)		
		職業の内容	<u>会社員</u> ※無職の場合も記入 ・具体的に記入してください。		営業年数	<u>自営の場合記入</u>	
		勤務先名 および地位	<u>(株)秋田市上下水道サービス</u> ・具体的に記入してください。		勤続年数	<u>25年</u>	
		営業・勤務先の所在地	<u>秋田市川尻みよし町14番8号</u>		電話番号	<u>018-823-8432</u>	
	収入・支出の現況	毎月の収入 (年間平均)			毎月の支出 (年間平均)		
		本人	<u>300,000 円</u> <u>申請者の月平均収入</u>		家計費	<u>250,000 円</u>	
		家族	<u>150,000 円</u> <u>家族の月平均収入月</u>		その他の支出計	_____ 円	
		その他	<u>不動産収入等の月平均</u>		(内訳)	<u>家計費以外の支出</u>	
		<u>毎月収入+家族収入 + その他収入</u> 円			<u>毎月支出 + その他支出</u> 円		
		合 計 <u>500,000 円A</u>			合 計 <u>250,000 円B</u>		
		A-B <u>250,000 円</u> <u>A 毎月収入計 - B 毎月支出計</u> 円			(その他の収入の内訳) <u>不動産収入等、具体的に記載</u>		
連帯保証人	氏名	<u>水乃 還子</u> <u>印</u>	満 <u>42</u> 才	申請者との関係	<u>妻</u>	勤務先の地位等	<u>役員</u>
	住所	<u>印鑑証明と同じ印</u>		資産概要	<u>記入不要</u>		
	氏名	<u>印</u>	満 才	申請者との関係		勤務先の地位等	
	住所			資産概要			
金融機関	(希望する金融機関名を○で囲み、本支店名を記入してください。) ・ <u>秋田銀行</u> ・秋田なまはげ農業協同組合 ・北都銀行 ・東北労働金庫 (<u>本</u>) 店を希望します。 ・秋田信用金庫 ・秋田県信用組合						
施工業者	施工業者名 <u>〇〇〇〇施設</u> 住 所 <u>秋田市〇〇町〇〇丁目〇〇番〇〇号</u> <u>印</u> <u>社判を押印</u> 電話 番 号 <u>〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇</u>						